

ロシア音楽史上、破格の異端児と言えるモDEST・ムソルグスキー。「展覧会の絵」があまりにも有名ですが、ムソルグスキーは声楽作品にも傑作を遺しています。このリサイタルでは、ロシアでも演奏される機会の少ない風刺歌曲「ラヨーク」、そして死をテーマにした異色の歌曲集「死の歌と踊り」などをお送りいたします。ロシア革命の予感と押し寄せる新しい時代の波にのまれ、苦しい生活の中で作曲を続け、ロシアの精神とロシア語を見事に音楽に昇華させた芸術作品や、労働者や農民など苦しむ人たちに寄り添った作品を残したムソルグスキーの歌曲の世界をお楽しみください。演奏会の後半では、会場の皆さまと一緒に、ロシア語の歌を歌う時間も予定しております。豊かな響きを味わうことができるホールである Fantasie-Impromptu で、ロシアの歌に包まれる一日はいかがでしょう。

渡部智也

<出演者プロフィール>



渡部智也 (バス独唱) 会津若松市出身。国立音楽大学声楽科卒業、メディアアーツ尚美ディプロマコース修了、武蔵野音楽大学大学院修了。在学中より岸本力氏よりロシア音楽を学ぶ。ロシア国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院研究科にてロシア音楽を研修する。声楽を岩淵嘉瑩、岸本力、A・ヴァラシーラ、Y・ニキーチナの各氏に、指揮法を永井宏氏に師事。2015年より毎年ロシア歌曲、ロシアオペラによるリサイタルを企画し、2025年2月10日東京文化会館小ホールにて、第10回記念リサイタルを開催予定。日本・ロシア音楽家協会、二期会、二期会ロシア歌曲研究会、二期会ロシア東欧オペラ研究会、会津演奏家連盟各会員。認定NPO法人「おんがくの共同作業場」理事。桐朋学園大学音楽学部非常勤講師。会津大学短期大学部社会福祉学科非常勤講師。音楽企画「マイルスキーヴェーチェル」代表。Fantasie-Impromptuでは2024年5月に続き二回目のリサイタル。

<演奏会出演情報 <http://tomoyabass.exblog.jp/>>



吉永哲道 (ピアノ) 1978年生まれ。ヤマハマスタークラス及び菊里高等学校音楽科を経てモスクワ国立音楽院へ留学、同音楽院本科を卒業、音楽院大学院を修了。第14回アンドラ国際ピアノコンクールにて第5位及び特別賞を受賞。ロシアのピアニズムを徹底的に学び、「静寂の水面に滴る水のように、彼の音は波紋を広げる。それでいてどんなフォルティシモでも、ピアニシモが聴こえてくる」とも評された演奏は、多くの専門家から高い評価を得ている。ヤマハマスタークラス講師、洗足学園音楽大学非常勤講師、桐朋学園大学大学院嘱託演奏員。愛知ロシア音楽研究会会員。

オフィシャルウェブサイト 《<https://www.tetsumichi.jp/>》

Fantasie-Impromptu

愛知県春日井市如意申町 4-31-15

JR 中央線勝川駅バス停 3 番乗り場より
「名鉄バス市民病院行き」または「小牧駅行き」
広田公園西下車、徒歩 5 分
名鉄小牧線春日井駅より徒歩 25 分 1.5km

